



くすのき



学校のシンボル
くすの木

令和8年4月28日
さいたま市立土合小学校

はじまりの5月 ～わたしたちのまちと学校～

校長 日比 圭都



新緑がいっそう深まり、さわやかな季節となりました。新年度が始まって一か月が過ぎ、子どもたちは新しい学年や学級での生活にも少しずつ慣れ、それぞれのペースで学校生活を歩み始めています。5月は、心と生活が落ち着き、本当の意味で一年のスタートを実感できる時期でもあります。

5月1日は「さいたま市民の日」です。この日は、2001年5月1日に、浦和市・大宮市・与野市の三つの市が合併し、「さいたま市」が誕生した日です。さらに、2005年には岩槻市が加わりました。それぞれに異なる歴史や文化をもつまちが、多くの人々の話し合いと理解、そして未来への願いによって一つになり、現在のさいたま市が形づくられてきました。この日は、私たち一人一人が、住んでいるまちへの思いや誇り、つながりについて考える大切な日でもあります。

本校の子どもたちが、毎日安全に登校できているのも、地域の皆様の温かな見守りのおかげです。登下校時に立ってくださる見守りの方々、日頃から子どもたちに優しく声を掛けてくださる地域の方々の存在は、子どもたちにとって大きな安心となっています。こうした活動は、さいたま市、そしてこの土合の地域を愛する気持ち、いわゆる愛郷心があってこそのものであり、地域の宝である子どもたちを大切に思う深い思いから生まれているのだと感じています。

先日行われた離任式では、令和7年度末をもって本校を去られた先生が、土合小学校の地域の温かさについて語ってくださいました。日々の教育活動の中で感じた、地域の方々の支えや優しさ、学校を大切に思ってくださいる気持ちが、今でも心に残っているというお話でした。その言葉から、あらためて、本校が地域に支えられ、共に歩んできた学校であることを実感しました。

これからゴールデンウィークをはじめとする大型連休に入ります。外出の機会が増える一方で、交通量の増加などにより、事故の危険も高まる時期です。学校では交通安全について指導をしていますが、ご家庭におかれましても、道路の歩き方や自転車の乗り方、交通ルールの大切さについて、ぜひお声かけをお願いいたします。地域と学校、家庭が一体となって、子どもたちの命と安全を守っていきたくと考えています。

さいたま市が多くの人の思いによって誕生したように、学校もまた、多くの支えの中で成り立っています。はじまりの5月を大切にしながら、感謝の気持ちを忘れず、地域と共に子どもたちの健やかな成長を支えてまいります。今後も本校の教育活動にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

[さいたま市／さいたま市民の日](#)

CLICK!

